

# Full Speed

月刊SNSレポート 2021年09月号

---

Monthly **SNS** Report Vol.026



トピック

03 Facebook

04 Twitter

05 Instagram

06 LINE

07 Release

## 【Facebook】 Facebookで初めてレストラン予約機能を提供開始

## トピックス

Facebook社は、日本時間8月26日(木)、飲食店がFacebookページのプロフィールに「席を予約する」ボタンを表示し、ユーザーに来店予約を促せるレストラン予約機能の連携パートナーとして、新たに飲食店予約システム「TableCheck」と提携したことを発表しました。今回の提携で、国内で初めてFacebook上でレストラン予約機能を使えるようになります。

## 飲食店予約システム「TableCheck」連携でFacebook上でも予約可能に



出典：[https://about.fb.com/ja/news/2021/08/restaurant\\_booking\\_faebook\\_and\\_instagram/](https://about.fb.com/ja/news/2021/08/restaurant_booking_faebook_and_instagram/)

SNS上のレストラン予約機能は、ビジネスがより簡単に利用者のアクションを促すことができる「アクションボタン」の1つです。Instagram上では、2018年以降「ぐるなび」「TABLE REQUEST」「ヒトサラ」と連携しており、今回の「TableCheck」は4社目となり、Facebookでは「TableCheck」が初のパートナーとなります。

FacebookでもInstagram同様に、「TableCheck」のウェブ予約システムを導入している飲食店であれば、自社のFacebookページ（※無料で設定可能）に「予約する」ボタンを追加することができます。

Facebook社は2020年から新型コロナウイルス感染症の影響を受けている中小ビジネスを支援する取り組みを複数実施しており、実際に同年5月にInstagram上で予約機能が実装後、業界全体としてInstagramを通じて飲食店の予約件数が急増している状況です。InstagramなどのSNSは、従来のグルメ口コミサイトと比較し、独自のアルゴリズムによりユーザーに合った飲食店の情報が手に入ることから、ユーザーや飲食店など多くの方に活用されていることが推測されます。今回のアップデートで新たにFacebookが参入したことで、より飲食店の集客に活用いただけるプラットフォームになることが考えられますね。

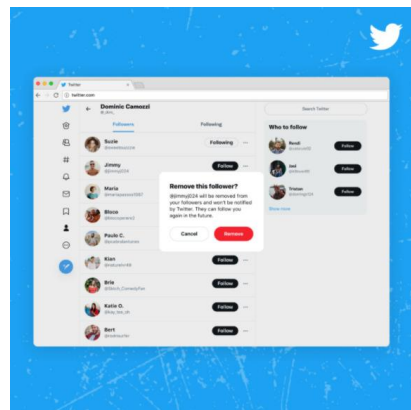
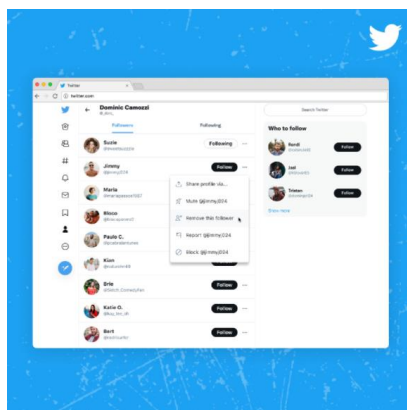
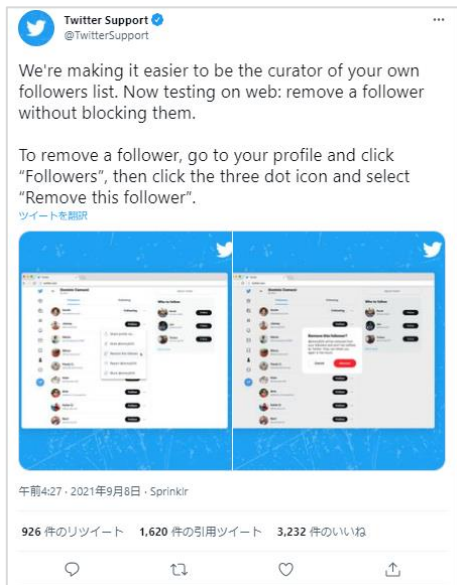
Facebook社は、今後も飲食店を含む中小ビジネスへの支援に継続して取り組むとのこと。今後とも飲食業界全体をバックアップするような取り組みに目が離せません。飲食店の方やお客様がいらっしゃる方は、ぜひ今後もSNS活用をおすすめいただくと良いかと思えます。

## 【Twitter】ブロックせずにフォロワーを削除する機能をテスト

## トピックス

Twitter社は、アメリカ時間2021年9月7日(火)、従来のブロック機能を使用せずに、自分へのフォローを解除できる機能を、Webブラウザ版でテストしていると発表しました。今回の新機能では、「ユーザーによるフォロワーの整理をより簡単にするメリットがある」と同社より発表がありました。詳細をご紹介します。

## Twitter「フォロワー削除」をWebブラウザ版でテスト中



出典：

<https://twitter.com/TwitterSupport/status/1435323978734841857>

Twitter社は、9月はじめに「ソーシャル・プライバシー (social privacy)」の強化に取り組んでいると報道されていましたが、今回その1つである「フォロワーの解除」新機能のテストが米国時間9月7日(火)より開始されました。内容としては、公式Twitter Support(@TwitterSupport)のツイートによると、Webブラウザ版で、ブロックせずにフォロワーの削除が可能になるとのこと。

今までは相手をブロックした状態にせず自分へのフォローを外すには、一度ブロックしてからすぐに解除する(※別名“ブロ解”や“リムる”)作業が必要でしたが、自身のフォロワー一覧画面で簡単にフォローを整理できるようになります。※フォローを解除させられた人が、同じ人をフォローし直すことは可能。

## ▼フォロワーを削除する手順

- ①自身のプロフィールを開き、「フォロワー」をクリック。
- ②該当フォロワーの3本ドットアイコンをクリック。
- ③「Remove this follower (このフォロワーを削除)」を選択。

その他にも、「ソーシャル・プライバシー」として以下のような取り組みを計画中とのこと。

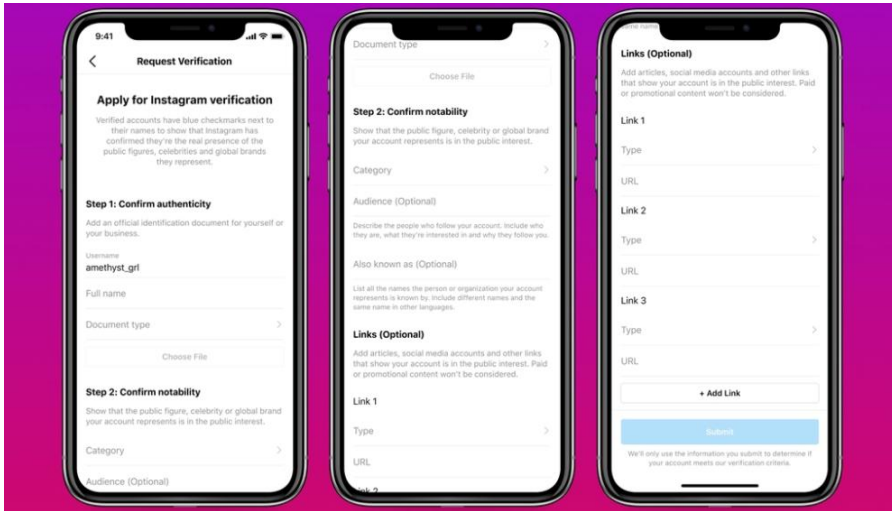
- ・ツイートのアーカイブ：30日・60日・90日後に投稿を非表示にしたり、1年後にツイートを非表示にする機能。※リリース日未定
- ・「いいね！」したツイートの非表示：自分が「いいね！」したツイートを非表示&誰に表示するかを設定可能。※テスト時期未定
- ・会話からの離脱：ユーザーは、会話から自分を削除可能に。※2021年末までにテスト開始予定

## 【Instagram】認証バッジの申請プロセスのアップデートを発表

## トピックス

Instagramはアメリカ時間9月2日(木)、InstagramとFacebookの認証バッジ申請プロセスについて、過去数ヶ月の間に実施されたアップデートについて発表しました。今回のリリースでは、変更点や申請を行う際の注意事項、よく寄せられる質問への回答などが紹介されました。Twitterだけでなく、Instagramでも認証バッジが改めて申請できるようになりました。

## 認証バッジの取得申請方法



出典：[https://about.fb.com/ja/news/2021/09/understanding\\_verification\\_on\\_instagram/](https://about.fb.com/ja/news/2021/09/understanding_verification_on_instagram/)

Facebook社では過去数ヶ月にわたって、ユーザーがより簡単に認証バッジを申請できるよう、InstagramとFacebookのアプリ内に表示される申請フォームを更新していました。これらの複数のアップデートは、申請に必要な情報や提出物について理解しやすくすると同時に、認証のための条件に関して透明性を高めることを目的としています。取得するには、利用規約とコミュニティガイドラインに従う必要があります。認証バッジの申請はアプリ内のみで可能です。条件は下記となります。※条件はFacebookとInstagramともに共通。

- ・ 実在の個人または登記されているビジネスや団体を表すものである必要があります
- ・ 個人またはビジネスを表す唯一のアカウントである必要があります。知名度のあるペットや出版物なども対象になります。
- ・ 個人やビジネスごとに認証バッジを取得できるアカウントは1つのみです。ただし、言語別のアカウントは例外です。
- ・ 公開アカウントであり、自己紹介文とプロフィール写真、少なくとも1件の投稿がある必要があります。
- ・ 広く知られており、よく検索される個人、ブランド、団体を表すアカウントである必要があります。

また、実際に申請画面を確認したところ以下の情報が必要でしたので、申請の参考になれば幸いです。

①真正性の確認 ※以下公的本人確認書類の1つを添付

会社定款 / 運転免許証 / パスポート / 国民識別カード / 納税申告書 / 最近の公共料金領収書

②知名度の確認

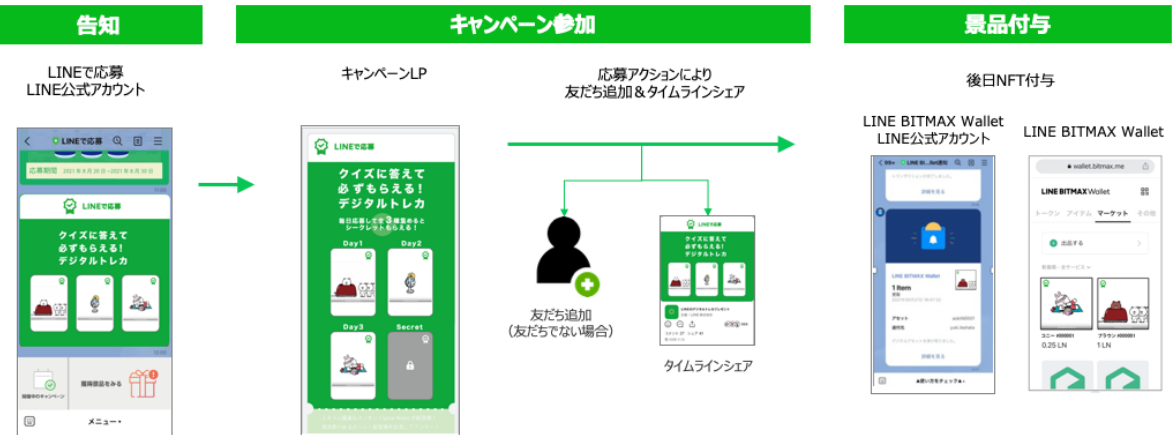
カテゴリ / 共有範囲 / 別名 / リンク×3 ※ニュース記事やSNSアカウントなど

## 【LINE】NFTを活用した新たなデジタル景品の実証実験を実施

## トピックス

LINE株式会社は、「LINE」を活用したキャンペーンプラットフォーム「LINEで応募」において、LINEの独自ブロックチェーン「LINE Blockchain」を基盤としたNFT（Non-Fungible Token）を活用した新しいデジタル景品の実証実験を、8月31日（火）～9月2日（木）に実施しました。

## NFTを活用したデジタル景品の実証実験フロー



※デジタル トレーディングカードが付与されたことを通知するLINE公式アカウントは、変更になる可能性があります。

出典：<https://linecorp.com/ja/pr/news/ja/2021/3880>

「LINEで応募」は、アンケート回答や対象商品購入で企業のキャンペーンに応募でき、景品を獲得できるキャンペーンサービスです。従来ではデジタル景品はLINEポイントが主流でしたが、景品を通じて企業ブランドの訴求が難しく、デジタル壁紙なども簡単に複製されてしまう点が課題でした。一方、NFT（Non-Fungible Token：非代替性トークン）はブロックチェーン技術を用いて固有性や保有を証明できる仕組みで、コピー不可能なデジタルアイテムとして各社で活用が始まってはいるものの、これらを活用するにも特定の暗号資産の導入や専用アプリのダウンロードが必要だといった課題が残っていました。

今回の実証実験では、NFTを活用してLINEのユーザーであれば誰でも簡単に扱えるデジタル景品を配布するというもの。これらは静止画だけでなく動画を組み合わせることも可能で、LINEのユーザー同士なら交換も可能とのこと。企業向けには、手軽に販促活動に使えるよう、システム開発の必要がないパッケージ化された状態で販売される予定です。ちなみに実験の後日、9月5日（日）には、「香取慎吾NFTアートチャリティプロジェクト」が発表され、参加者は香取さんの壁画NFTアートを受け取り可能に。※出典：<https://linecorp.com/ja/pr/news/ja/2021/3901>

LINE社では今後、企業とユーザーの双方が簡単に扱えるデジタル トレーディングカードをはじめとした新しいデジタル景品の提供により、ユーザーの買い物体験の可能性を広げていくとのこと。今後のNFT活用の動きにも注目です。

## 2021年9月30日(木) VAZ×フルスピード共催ウェビナー

### YouTube / TikTokの企業活用の最新戦略とは！？ ～SNSの活用方法・インフルエンサーマーケティング最新戦略を解説～

SNSをはじめとするインターネットマーケティング支援を行う株式会社フルスピードは、インフルエンサーマーケティング事業を行う株式会社VAZとの2社共催で、「YouTube / TikTokの企業活用の最新戦略とは！？～SNSの活用方法・インフルエンサーマーケティング最新戦略を解説～」と題した無料オンラインセミナーを2021年9月30日（木）15時より開催いたします。

▼お申込みは下記ページをご確認くださいませ。※当日まで受付可能

<https://growthseed.jp/seminar/20210930-youtube/>

▼弊社開催セミナー一覧

<http://www.fullspeed.co.jp/news/newest/seminar/>

■本セミナーはこのような方におすすめです

- ・動画マーケティングを進める上で、社内の説得材料に悩んでいる方
- ・動画施策の評価方法に迷われている方
- ・YouTubeチャンネル運用をこれから始めたいと思っている方
- ・既にYouTube施策を実施しているが、思うような成果が出ない方
- ・YouTubeやTikTokを活用したインフルエンサーマーケティングをご検討中の方
- ・YouTubeチャンネルの運用担当者の方
- ・ブランド責任者の方

■セミナー内容

15時00分～15時03分 ご挨拶・プログラム説明

15時03分～15時35分 企業でのYouTubeチャンネル運用、成功の秘訣とは？  
(フルスピード：根本)

15時35分～16時05分 YouTube / TikTokを活用した最新インフルエンサーマーケティング戦略  
(VAZ：中村さま)

16時05分～16時30分 質疑応答およびアンケート回答

※本セミナーでのコンテンツ内容、スケジュールは変更になる場合がございます。

VAZ×フルスピード共催

2021.9.30(木) 15:00～16:30

参加無料  
オンライン開催

## YouTube / TikTokの 企業活用の最新戦略とは！？

SNSの活用方法・インフルエンサーマーケティング最新戦略を解説



なかむら ようじ

中村 洋司

株式会社VAZ

株式会社KOLTECH (VAZ営業部門)  
アカウント部 アカウント課 マネージャー



ねもと たまる

根本 碧

株式会社フルスピード

ソーシャルメディアマーケティング事業部  
エンゲージメントマーケティング部

# ソーシャルマーケティング事業部 Twitterアカウントのご紹介

大和田雄大(Yudai Ohwada)  
| SNSマーケ



SNS広告や運用事例まとめ  
アカウント☺



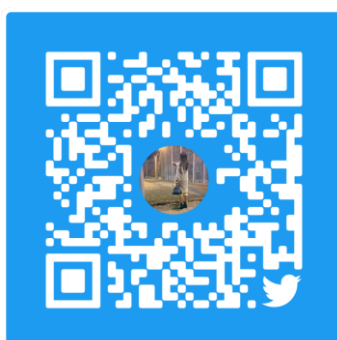
オナシ丸 | FS部屋所属



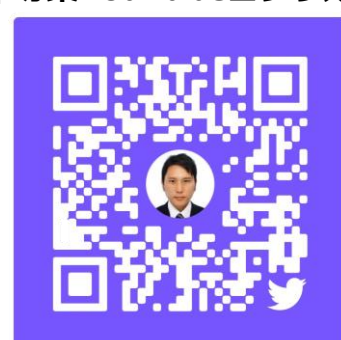
芦田央 SNSコンサル



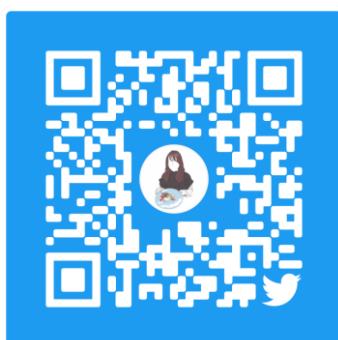
こざかいさん | FS



根本 碧  
| 専門YouTubeコンサル



はやび SNSマーケ



まうす@企業アカの中の人



月刊SNSレポート 2021年09月号  
Monthly SNS Report Vol.026

ご不明点などございましたら…

ソーシャルマーケティング事業部まで！

【Mail】 [s-consul@fullspeed.co.jp](mailto:s-consul@fullspeed.co.jp)





Full Speed

Ad Technology & Marketing Company

**Full Speed**

“ココロ ∞ テクノロジー”